

資金運用・新規事業・事業拡大の ための基礎講座

皆さんの中には資産運用を考えたい、新しくお店を始めたい、今のビジネスを拡張したいとお考えの方がおられると思います。・・・
そのためには、どんな知識が必要でしょうか。

お金とビジネスに関して皆さんが知りたいことは多くあると思います。
この講座では、例えば、資産を上手く運用したいと考えている方、
ソバ屋を開店したいけど何から始めてよいか分からない方、いま小さな工場を経営しているが、親会社が海外進出を決めたので、自社も海外での工場経営を考えている方、企業ネットワークに参加したい方などが必要とする基礎的な知識を、産学官の連携により提供します。

東海財務局静岡財務事務所からは、「今の静岡の経済について」「知っておきたい金融知識」と題し、日本経済と静岡県経済の概要や金融リテラシーの基礎知識などのお話をします。

静岡銀行からは、「資金調達、資金運用などの基礎知識」のお話に加え、企業の方が参加可能な「静岡県内の中小企業ネットワークの紹介」などを行います。

常葉大学経営学部からは、「事業開始の基礎知識」「投資の基礎知識」「海外事業の基礎知識」などのお話をします。



第1回

平成30年 9月28日(金) 18:00-19:30

「投資の基礎知識」「経営の基礎知識」

講師：常葉大学経営学部 教授 山本 隆三

会場：A棟3階 A308 教室

第3回

平成30年 11月30日(金) 18:00-19:30

「資金運用の基礎」「資金調達の基礎」「Shizuginshipの紹介」

講師：静岡銀行 経営企画部

会場：A棟3階 A308 教室

第5回

平成31年 1月30日(水) 18:00-19:30

「知っておきたい金融知識」

講師：東海財務局静岡財務事務所長 山崎 正晴

会場：A棟3階 A308 教室

第2回

平成30年 10月30日(火) 18:00-19:30

「今の静岡の経済について」

講師：東海財務局静岡財務事務所長 山崎 正晴

会場：B棟3階 B302 教室

第4回

平成30年 12月6日(木) 18:00-19:30

「事業開始の基礎知識」「海外事業の基礎知識」

講師：常葉大学経営学部 教授 山本 隆三

会場：A棟3階 A310 教室

会場

常葉大学草薙キャンパス ※回ごとに教室が異なります

受講料

無料

申込方法

地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX

054-297-6143

E-MAIL

community@sz.tokoha-u.ac.jp

(申込順での受付になります。各講座の教室の収容定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。)

主催

常葉大学、東海財務局静岡財務事務所、静岡銀行

静岡草薙キャンパス 公開講座 申込書

申込希望の方は、下記申込書またはお手持ちの紙に必要事項をご記入いただき FAX にてお送りください。
(この用紙はそのままのサイズで FAX してください)

申込日	2018 年 月 日 ()
お名前	参加人数 名
電話番号	
FAX ※受付連絡用	
E-MAIL ※受付連絡用	@
ご住所	〒 -
希望講座 ☑印をつけてください	<input type="checkbox"/> 第 1 回 <input type="checkbox"/> 第 2 回 <input type="checkbox"/> 第 3 回 <input type="checkbox"/> 第 4 回 <input type="checkbox"/> 第 5 回

※お申込みいただいた個人情報は、今回の公開講座の連絡に使用する他、今後の公開講座のお知らせのために使用することがあります。

申込方法

地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX 054-297-6143 E-MAIL community@sz.tokoha-u.ac.jp

(申込順での受付になります。各講座の教室の収容定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。)

会場案内

- キャンパス内の駐車場はご利用いただけません。
- JR草薙駅南側には有料駐車場がありますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 自転車、バイク駐輪場はご利用いただけます。



常葉大学 静岡草薙キャンパス
TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

常葉大学草薙キャンパス 地域貢献センター
〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1 TEL 054-297-6142

平成30年度 常葉大学公開講座

〈全3回〉

常葉大学 × 静岡市駿河生涯学習センター 共催事業

人生最期まで美味しく食べるためには ——口から食べるために必要な機能・働きを考える

人生の最期まで「美味しく・楽しく」
食べるためには「目覚めている状態で、
安定した姿勢で、箸やスプーンを使っ
て食べる」ことが必要です。そのため
には、安定した呼吸と食べる動作を支
える筋力が十分にあることが重要で
す。食べる事を全身の運動と捉えるこ
とで、人生の最期まで食べる事の大切
さを考えましょう。


 第1回 1月26日(土)
13:15-14:45

口から食べる事とは

健康科学部 講師 小澤公人

 第2回 2月2日(土)
13:15-14:45
食べる姿勢と動作・
栄養状態の維持改善

健康科学部 准教授 新井 龍

 第3回 2月9日(土)
13:15-14:45
食べるために
必要な運動と呼吸

健康科学部 講師 栗田泰成

会場

 静岡市駿河生涯学習センター(静岡市健康文化交流館 来・て・こ)
302 活動室

受講料 無料

申込方法 静岡市駿河生涯学習センターへ電話でお申し込みください。

054-202-4300

平成30年12月15日(土)
13:00より受付開始。

定員 高校生以上 30名

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)


 常葉大学 静岡水落キャンパス
 TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

 静岡市駿河生涯学習センター
 TEL 054-202-4300

 〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号
 公式サイト <https://sgc.shizuokacity.jp/>

人生最期まで美味しく食べるためには

一口から食べるために必要な機能・働きを考える〈全3回〉

〈第1回〉口から食べる事とは

1月26日(土)
13:15 ~ 14:45

食べる事のメカニズムと加齢による変化について、水や食材を使用して体験しながら考えます。
食べるための口腔環境を整える方法について学びます。
(会話や活気のある生活と食事の関係)

健康科学部

講師 小澤 公人

〈第2回〉食べる姿勢と動作・栄養状態の維持改善

2月2日(土)
13:15 ~ 14:45

食事をするための環境調整と、姿勢保持の大切さと食べる動作を考えます。
食べるために必要な食事形態・効果的な栄養補給の方法について学びます。

健康科学部

准教授 新井 龍

〈第3回〉食べるために必要な運動と呼吸

2月9日(土)
13:15 ~ 14:45

食べる事と呼吸の関係を認識し、誤嚥防止の対策について考えます。
食事動作における自宅で行える全身の運動(座位保持・上肢の運動・筋トレ)の方法について学びます。

健康科学部

講師 栗田 泰成

申込方法 ※静岡市駿河生涯学習センターへ電話でお申し込みください。

電話申込

054-202-4300 (静岡市駿河生涯学習センター)

平成30年12月15日(土)
13:00より受付開始。

申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。

会場案内図

静岡市駿河生涯学習センター(来・て・こ)

(指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体)

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号

TEL. 054-202-4300

URL <https://sgc.shizuokacity.jp/>

バス

JR静岡駅北口より 8B番のりば 美和大谷線「競輪場入口」下車
JR静岡駅南口より 21番のりば みなみ線「小鹿営業所」下車

車

駐車場に限りがありますので、ご来館の際は公共の交通機関をご利用ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。



常葉大学

TOKOHA UNIV.

常葉大学 地域貢献センター

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1

TEL. 054-297-6142

E-mail. community@sz.tokoha-u.ac.jp

平成 30 年度 常葉大学公開講座

〈全 3 回〉

常葉大学 × 静岡市葵生涯学習センター 共催事業

新たな教育・療育活動として注目される スヌーズレンの理論と実践

——世界の障がい児者や認知症者へのスヌーズレンの取組みの紹介

今日、スヌーズレン (Snoezelen) が日本の特別支援学校や福祉施設、病院、さらに個人の自宅などで、リラクゼーション(余暇活動)や教育、セラピーの一手法として活用され、人々の生活の質を高める活動として注目されています。

本講座では、スヌーズレンの基本的な考え方と日本におけるさまざまな取組みの成果と課題について、写真や映像を交えて、わかりやすく解説します。



常葉大学 教育学部・教授
姉崎 弘

講座の参考著書

- ヤン・フルヘッセ/アド・フェアフル著 姉崎弘監訳
『重度知的障がい者のこころよい時間と空間を創るスヌーズレンの世界』
(福村出版, 2015 年)
- クリスタ・マーテンス著 姉崎弘監訳
『スヌーズレンの基礎理論と実際——心を癒す多重感覚環境の世界——
(第2版復刻版)』(学術研究出版/ブックウエイ, 2015 年)

スヌーズレンについて
詳しくはコチラ▼

平成 31 年

第1回 1月17日(木)

18:30-20:00

スヌーズレンの誕生と歴史

平成 31 年

第2回 1月24日(木)

18:30-20:00

創始者たちの
スヌーズレンの思想と実践

平成 31 年

第3回 1月31日(木)

18:30-20:00

マーテンス博士の学説と
日本における広がり

会場

静岡市葵生涯学習センター (アイセル 21)

受講料

無料

申込方法

お電話にて静岡市葵生涯学習センターまでお申し込みください

054-246-6191

平成30年12月20日(木)
10時00分より受付開始。

定員

高校生以上 30 名

(先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)


 常葉大学
 TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

静岡市葵生涯学習センター

〒420-0865 静岡市葵区東草深町3-18 TEL 054-246-6191

A black and white line drawing of three children. On the left, a boy with short dark hair, wearing a white shirt and a dark tie, is sitting and looking at a large open book. In the center, a girl with shoulder-length hair, wearing a white shirt with a dark bow tie and dark pants, is standing and looking at the book with an open-mouthed expression. On the right, another girl with short dark hair, wearing a white shirt with a dark bow tie, is standing and looking at the book. The book is open and lies flat on a surface in front of them.

講師 常葉大学 教育学部・教授 姉崎 弘

〈第1回〉スヌーズレンの誕生と歴史

平成31年 1月17日(木)
18:30～20:00

スヌーズレンは、1970年代中頃にオランダから始まった新たな余暇活動の一つです。今日では、教育やセラピーの分野でも活用されています。その誕生の歴史や語源について解説します。

〈第2回〉創始者たちのスヌーズレンの思想と実践

平成31年 1月24日(木)
18:30～20:00

創始者たちは、なぜスヌーズレンを始めたのか、その根本思想や実践について、創始者たちの著書の翻訳を通して新たにわかってきた事実を中心にわかりやすく述べます。

〈第3回〉マーテンス博士の学説と日本における広がり

平成31年 1月31日(木)
18:30～20:00

スヌーズレン研究の世界の第一人者であるドイツのクリスタ・マーテン
ス博士の学説を紹介し、日本の学校（特別支援学校および通常学校）・
施設・病院などにおける取組みの成果と課題について考察します。

申込方法

※お電話にて静岡市葵生涯学習センターまでお申し込みください。

電話申込

054-246-6191 (静岡市葵生涯学習センター)

**平成30年12月20日(木)
10:00より受付開始。**

先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。

会場案内図

静岡市葵生涯学習センター(アイセル 21)

指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体

〒420-0865 静岡市葵区東草深町 3-18

TEL.054-246-6191

URL	https://sgc.shizuokacity.jp/
-----	---

バス

(JR静岡駅北口10番のりば)

- 県立病院高松線「アイセル21」下車
●駿府浪漫バス「アイセル21」下車

電車

- JR静岡駅より徒歩約30分
- 静岡鉄道「新静岡駅」より徒歩約20分
- 「日吉町駅」より徒歩約15分

駐車場

駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。



常葉大学
TOKOHA UNIV.

常葉大学 静岡草薙キャンパス 地域貢献センター

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1

TEL. 054-297-6142 E-mail. community@sz.tokoha-u.ac.jp



常葉大学
短期大学部

常葉大学 短期大学部

公開
講座

常葉短大が拓く ことばと音楽の世界



井上 幸子 准教授



仲戸川 智隆 准教授



新妻 明子 講師



宮本 淳子 講師

常葉大学短期大学部には様々な学科があります。そのどれもが、人びとの感性に新しい彩りを育んでくれる学問です。今年度は、新しい草薙キャンパスの地で、地域の方々の心に新しい景色をお見せできるような、そんな公開講座を開催いたします。

平成30年
第1回 11月1日(木) 18:30-20:00

作曲家と演奏家Vol.1～ブラームスが愛したクラリネット～

作曲家と演奏家の出会いが優れた名曲を生み出すことがあります。本シリーズでは、作曲家がクラリネットに魅了されて生み出された作品を演奏とお話を交えながら紹介します。第1回目は、ブラームスを取り上げます。

講師：音楽科 准教授 井上 幸子 会場：C423音楽室

平成30年
第2回 11月30日(金) 18:30-20:00

絵本朗読のリズムと翻訳体験①

“This is my dream”という英語の絵本がどのような日本語に翻訳されると思いますか？絵本の翻訳は「これは私の夢です」と訳さないところに面白さがあります。“I want my hat back”を読んで、そんな絵本翻訳を体験してみましょう。

講師：英語英文科 講師 新妻 明子 会場：A405教室

平成30年
第3回 12月7日(金) 18:30-20:00

絵本朗読のリズムと翻訳体験②

第2回とは違った絵本“Giving Tree”を使用して朗読と翻訳体験を実践してみましよう。さらに、村上春樹訳と本田錦一郎訳を比較しながら、翻訳の奥深さを味わってみましよう。

講師：英語英文科 講師 新妻 明子 会場：A405教室

平成30年
第4回 12月18日(火) 18:30-20:00

J.S.バッハとW.A.モーツァルト～天才の共通点と相違点について～

J.S.バッハとW.A.モーツァルト。二人を山に例えて、しばしば「最も高い山がバッハ、最も美しい山がモーツァルト」と讃えられます。二人の天才の共通点と、相違点について、楽しく理解していただける講座です。

講師：音楽科 准教授 仲戸川 智隆 会場：A405教室

平成31年
第5回 2月9日(土) 10:30-12:00

大人が絵本をひらくとき Vol.6

大人だから味わえる絵本の世界・・・絵本を通して互いに「語り」合い、多様な価値観に触れる刺激や共感を得る喜びを感じてみませんか？アナウンサーとしても活動する講師が朗読を交えて絵本を紹介・解説します。

講師：日本語日本文学科 講師 宮本 淳子 会場：A405教室

平成31年
第6回 2月15日(金) 18:30-20:00

「ドイツ3大B」はどうして生まれたか？ ～なぜこの3人が「ドイツを代表する」作曲家となったのか～

ドイツには素晴らしい作曲家はたくさんいるにも関わらず、「ドイツ3大B」は、バッハ、ベートーヴェン、ブラームスの三者を指すことが一般的です。なぜ、この3人なのでしょう？楽しくわかりやすく解説いたします。

講師：音楽科 准教授 仲戸川 智隆 会場：A405教室

会場

常葉大学草薙キャンパス

※回ごとに教室が異なります

受講料

無料

定員

高校生以上 30名

申込方法

地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX

054-297-6143

E-MAIL

community@sz.tokoha-u.ac.jp

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)



常葉大学短期大学部

TOKOHA UNIV. JUNIOR COLLEGE

お問い合わせ先

常葉大学静岡草薙キャンパス 地域貢献センター

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1 TEL 054-297-6142

常葉大学短期大学部 公開講座 申込書

申込希望の方は、下記申込書またはお手持ちの紙に必要事項をご記入いただき FAX にてお送りください。
(この用紙はそのままのサイズで FAX してください)

申込日	年 月 日 ()
お名前	参加人数 名
電話番号	
FAX ※受付連絡用	
E-MAIL ※受付連絡用	@
ご住所	〒 -
希望講座 ☑印をつけてください	<input type="checkbox"/> 第1回 <input type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回 <input type="checkbox"/> 第4回 <input type="checkbox"/> 第5回 <input type="checkbox"/> 第6回

※お申込みいただいた個人情報は、今回の公開講座の連絡に使用する他、今後の公開講座のお知らせのために使用することがあります。

今後、公開講座のお知らせの配信を希望する ☐ (☑印をつけてください)

申込方法

地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX 054-297-6143 **E-MAIL community@sz.tokoha-u.ac.jp**

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)

会場案内

- キャンパス内の駐車場はご利用いただけません。
- J R 草薙駅南側には有料駐車場がありますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 自転車、バイク駐輪場はご利用いただけます。



常葉大学 × 静岡市葵生涯学習センター 共催事業

美術を通して見る異文化

— 東アジア・イスラム・西洋の美術

本講座では、美術という視点から諸外国を眺め、日本とは異なる文化について紹介していきます。本学部専任の韓国人講師による日韓比較文化論をはじめ、イスラムの美術や西洋美術について解説いたします。美術作品は鑑賞の対象であると同時に各地・各時代の文化情報が詰まった記録媒体でもあり、美術を読み解くことで文化理解を深めていくことにつながります。



キム・ミンジ講師



山本 浩二准教授



合津 正之助教授

第1回 11月14日(水)
18:30-20:00

イラストレーションで学ぶ
韓国の食文化 ビビンバ

造形学部 講師 キム・ミンジ

第2回 11月21日(水)
18:30-20:00

めくるめく装飾世界
イスラム美術

造形学部 准教授 山本浩二

第3回 11月28日(水)
18:30-20:00

聖書と神話をヒントに
絵画をよむ異文化体験

造形学部 教授 合津正之助

会場

静岡市葵生涯学習センター (アイセル 21)

受講料

第1回受講者のみ
教材費100円

申込方法

お電話にて静岡市葵生涯学習センターまでお申し込みください

054-246-6191

平成30年10月17日(水)
10時00分より受付開始。

定員

高校生以上 30名

(先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)



常葉大学
TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

静岡市葵生涯学習センター

〒420-0865 静岡市葵区東草深町3-18 TEL 054-246-6191

美術を通して見る異文化 — 東アジア・イスラム・西洋の美術

〈全3回〉

〈第1回〉イラストレーションで学ぶ韓国の食文化 ビビンバ

11月14日(水)
18:30~20:00

日本でもなじみのある韓国料理、様々な食材が調和している「ビビンバ」はどんな料理でしょうか。イラストレーションを通じて韓国の食文化を紹介します。

造形学部

講師 キム・ミンジ

〈第2回〉めくるめく装飾世界 イスラム美術

11月21日(水)
18:30~20:00

偶像崇拝を禁じ、禁欲的なイメージがあるイスラム世界ですが、どのような美術世界があるのでしょうか。コーラン、写本芸術からモスクに至るまで、緻密できらびやかな意匠に彩られたイスラムの美術を紹介します。

造形学部

准教授 山本 浩二

〈第3回〉聖書と神話をヒントに絵画をよむ異文化体験

11月28日(水)
18:30~20:00

イコノロジー(図像解釈学)を基に、アレゴリー(寓意)から絵画に隠された意味と作者の思いを紐解きます。推理小説のように絵画を読みながら、西洋の異文化体験をします。

造形学部

教授 合津正之助

申込方法 ※お電話にて静岡市葵生涯学習センターまでお申し込みください。

電話申込

054-246-6191 (静岡市葵生涯学習センター)

先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。

平成30年10月17日(水)
10:00より受付開始。

申込締切:11月7日(水)

会場案内図

静岡市葵生涯学習センター(アイセル21)

指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体

〒420-0865 静岡市葵区東草深町 3-18

TEL.054-246-6191

URL <http://sgc.shizuokacity.jp/>

バス

(JR静岡駅北口10番のりば)

- 県立病院高松線「アイセル21」下車
- 駿府浪漫バス「アイセル21」下車

電車

- JR静岡駅より徒歩約30分
- 静岡鉄道「新静岡駅」より徒歩約20分
「日吉町駅」より徒歩約15分

駐車場

駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。



常葉大学

TOKOHA UNIV.

常葉大学 静岡草薙キャンパス 地域貢献センター

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町 6-1

TEL. 054-297-6142

E-mail. community@sz.tokoha-u.ac.jp

身体運動を通じた体験

楽しく体を動かしながら、イメージの変化を体験したり、脳活動の活性化をはかります。



平成30年

11月10日(土)

第1回 9:00-10:30

童謡を踊りながら歌いましょう

なつかしい童謡を踊り(遊戯)しながら歌うことで、イメージがどのように変化するかを実感していただけます。

保育学部 教授 浅倉恵子

第2回 10:45-12:15

脳活レクリエーション運動

楽しく体を動かしながら、脳活動の活性化を目指します。

保育学部 准教授 今村貴幸

服装 軽い運動のできる服装、上履きや室内運動靴をご持参ください。

会場 常葉大学草薙キャンパス (多目的室及びアリーナ)

受講料 無料

定員 高校生以上 40名

申込方法 地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX 054-297-6143

E-MAIL community@sz.tokoha-u.ac.jp

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)

常葉大学保育学部 公開講座 申込書

申込希望の方は、下記申込書またはお手持ちの紙に必要事項をご記入いただき FAX にてお送りください。
(この用紙はそのままのサイズで FAX してください)

申込日	2018 年 月 日 ()
お名前	参加人数 名
電話番号	
FAX ※受付連絡用	
E-MAIL ※受付連絡用	@
ご住所	〒 -
希望講座 ☑印をつけてください	<input type="checkbox"/> 第 1 回 <input type="checkbox"/> 第 2 回

※お申込みいただいた個人情報は、今回の公開講座の連絡に使用する他、今後の公開講座のお知らせのために使用することがあります。

今後、公開講座のお知らせの配信を希望する ☐ (☑印をつけてください)

申込方法

地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX 054-297-6143 **E-MAIL community@sz.tokoha-u.ac.jp**

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)

会場案内

- キャンパス内の駐車場はご利用いただけません。
- J R 草薙駅南側には有料駐車場がありますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 自転車、バイク駐輪場はご利用いただけます。



常葉大学 静岡草薙キャンパス
TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

常葉大学 静岡草薙キャンパス 地域貢献センター
〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1 TEL 054-297-6142

知との出会い

常葉大学
公開講座



受講無料

発達障害を受けとめ、学ぶ



10/7
SUN

13:00~14:00

発達障害の成り立ちと その特徴

講師：保健医療学部
教授 杉江 秀夫

医師として大学病院や浜松市発達医療総合福祉センターなどで勤務。多くの神経疾患を有する患者の医療に携わる。日本の神経・筋疾患研究の第一人者である。



14:15~15:15

発達障害のこどもの 「落ち着きのなさ」を和らげる

講師：保健医療学部
准教授 野藤 弘幸

作業療法士として発達障害領域の施設や地域リハビリテーションの施設などで勤務。こどもから高齢者まで幅広い世代の作業療法に携わる。社会活動を通じて作業療法の啓蒙にも努めている。



会場 浜松市市民協働センター
第1研修室

体験して、 自分のからだを学ぶ

11/14
WED

19:00~20:30

歩いて鍛えるトレーニング ～筋力とバランス能力を高めよう～

講師：健康プロデュース学部
助教 井口 睦仁

11/21
WED

19:00~20:30

バルントレーニング ～体幹を鍛えよう～

講師：健康プロデュース学部
助教 眞鍋 和親

11/28
WED

19:00~20:30

のびのび東洋医学 ～ツボとストレッチと健康寿命～

講師：健康プロデュース学部
准教授 関 真亮

会場 常葉大学浜松キャンパス
8号館 各所

申込
方法

FAX・E-mail・Webにて、以下の内容をご記入の上、お申込みください。
参加者氏名(フリガナ)・TEL・FAX・E-mail・受講希望講座・年齢

お問い合わせ先

ビジネスを学ぶ

10/3
WED

19:00~20:30

中小企業が採用すべき マーケティングの基本戦略

講師：経営学部
准教授 河田 賢一

10/17
WED

19:00~20:30

超「会計基礎」

講師：経営学部
講師 酒井 大策

10/31
WED

19:00~20:30

ダイバーシティマネジメント入門 ～多様性を活かした組織づくり～

講師：経営学部
講師 村瀬 慶紀

会場 常葉大学浜松キャンパス
3号館 3223教室



詳しくは
裏面へ



常葉大学
TOKOHA UNIV.

浜松キャンパス

〒431-2102 静岡県浜松市北区都田町1230番地 TEL.053-428-3511(代)
<http://www.tokoha-u.ac.jp/>

※電話受付時間は、平日8:30~17:00です。

後援：浜松市、浜松市教育委員会、浜松商工会議所、浜北商工会、奥浜名湖商工会、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社

発達障害を受けとめ、学ぶ

申込締切 10/1 月

浜松市市民協働センター
第1研修室

定員
60名

発達障害の成り立ちと その特徴

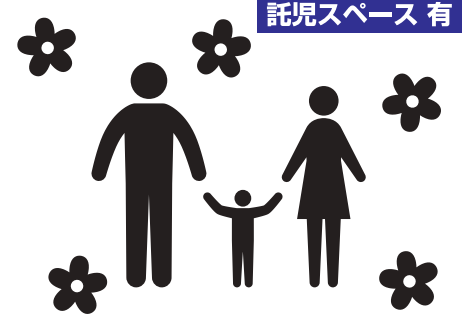
10/7 日 保健医療学部
13:00~14:00 教授 杉江 秀夫

発達障害は以前に比較すると認知が進んでいるようにみえていますが、この講演では今一度発達障害の成り立ち、特徴などについて医学的基盤から解説します。発達障害に関して正しい理解を深めることで、的確な対応に生かされる一助になれば幸いです。

発達障害のこどもの 「落ち着きのなさ」を和らげる

10/7 日 保健医療学部
14:15~15:15 准教授 野藤 弘幸

発達障害のこどもの多くは、他者と関わる時、落ち着いて、注意を払って、ともに場を共有することが求められるほどはできません。ましてや、おとなが求めれば求めるほど、困惑し、そして、おとなもどう対応すればよいのか、迷います。この「落ち着きのなさ」の理由をひもとき、おとなに求められる対応をお話します。



ビジネスを学ぶ

申込締切 9/26 水

常葉大学浜松キャンパス
3号館 3223教室

定員
60名

中小企業が採用すべき マーケティングの基本戦略

10/3 水 経営学部
19:00~20:30 准教授 河田 賢一

企業は常に競合他社との競争に直面しています。中小企業が他社との競争において、どのような戦略を採用したら良いかについて、2つの理論を中心に説明していきます。1つ目はSTP戦略で、市場細分化(Segmentmentation)、標的市場の設定(Targeting)、市場ポジショニング(Positioning)です。2つ目は競争地位別戦略で、市場における当該企業の地位によって採用すべき戦略が異なるというものです。

超「会計基礎」

10/17 水 経営学部
19:00~20:30 講師 酒井 大策

会計に詳しくない方にもわかる「会計って何?何に役立つ?」といった素朴な疑問にお答えする初歩的な講座です。会計の簡単な歴史と役割、貸借対照表と損益計算書の構造とその見方について、わかりやすく講義をします。身近な事例を用いて、会計的な発想に受講者が気づくことを最終的な本講座の目標とします。



ダイバーシティマネジメント入門 ~多様性を活かした組織づくり~

10/31 水 経営学部
19:00~20:30 講師 村瀬 慶紀

21世紀の新しい組織運営の1つとして「ダイバーシティマネジメント」が注目されています。ダイバーシティは、一般的に「多様性」と訳されています。本講座では、ダイバーシティマネジメントの歴史の変遷、特徴、成功事例等をわかりやすく解説することで、ダイバーシティマネジメントは単なる企業倫理や法令順守の観点ではなく、経営戦略の一つとして企業の競争優位につながる可能性が高いことを理解していただきます。

体験して、自分のからだを学ぶ

申込締切 11/7 水

常葉大学浜松キャンパス
8号館 各所

定員
50名

歩いて鍛えるトレーニング ~筋力とバランス能力を高めよう~

11/14 水 8号館 柔道場
19:00~20:30 健康プロデュース学部
助教 井口 睦仁

歩き方の良し悪しは自分ではわかりにくいものです。裸足で歩いてバランスのとれた自然な歩き方を身につけます。この講座では、正しい歩き方のフォームの習得を目指します。また、自体重を負荷とした歩いて鍛えるレジスタンストレーニング、バランス能力を高めるレジスタンストレーニング、疲労を残さないストレッチも学びます。

バールントレーニング ~体幹を鍛えよう~

11/21 水 8号館 柔道場
19:00~20:30 健康プロデュース学部
助教 眞鍋 和親

風船を使った運動で肩関節や股関節・体幹部分の筋力を鍛えます。風船はバランスボールなどと違い普段は場所をとりません。今回は風船を使用し様々なトレーニングを学習していただきます。自宅でも繰り返し行える風船トレーニングをマスターしましょう。

のびのび東洋医学 ~ツボとストレッチと健康寿命~

11/28 水 8202教室
19:00~20:30 健康プロデュース学部
准教授 関 真亮

東洋医学が伝えてきたツボや導引(東洋伝統のストレッチ)を活用して、のびのびとした心と体づくりをサポートします。ツボの触り方、呼吸の仕方、体の動かし方を体験します。



※当日は運動できる服装でお越し下さい。 ※傷害保険に加入させていただきます。

アクセス

浜松市市民協働センター

- 電車/JR東海道線・新幹線「浜松駅」下車 徒歩12分。
遠州鉄道西鹿島線「遠州病院前」下車 徒歩3分。
- バス/路線バス(バスターミナル10番のりば)遠州鉄道「県総合庁舎」下車 徒歩1分。
循環バス(バスターミナル12番のりば)くるる・まちなか北ルート「県総合庁舎北」下車 徒歩3分

※当施設には、専用駐車場がございません。
近隣の駐車場または公共交通機関のご利用をお願いします。

常葉大学 浜松キャンパス

- 電車/天竜浜名湖鉄道「常葉大学前駅」下車 徒歩7分。
- バス/JR浜松駅(北口バスターミナル16番のりば)より45分、都田線(市役所経由)都田行「常葉大学正門」バス停下車。

※お車での来場も可能です。

申込方法

FAX 下記の申込欄にご記入の上、下記宛てにFAXしてください。

E-mail 参加者氏名(フリガナ)・TEL・FAX・E-mail・年齢
受講希望講座を明記の上、下記宛てにお送りください。
※「年齢」は「体験して、自分のからだを学ぶ」講座ご希望の方のみ対象となります。



申込先 常葉大学 浜松キャンパス 公開講座担当

〒431-2102 静岡県浜松市北区都田町1230番地

FAX 053-428-2900

E-mail tokohamakouza@hm.tokoha-u.ac.jp

FAX用	フリガナ					年齢		TEL	
	氏名					才		FAX	
	受講希望講座に ○をつけてください。	発達障害を受けとめ、学ぶ	ビジネスを学ぶ	体験して、自分のからだを学ぶ			E-mail		

東海大学

静岡英和学院大学

静岡県立大学

静岡大学

常葉大学

平成30年度 市民大学リレー講座

災害と向き合う

市内5大学の教授陣が

「災害・防災」をテーマに

様々な切り口から

講義をお届けします。

受講料
無料

第1回

9/22(土)

東海大学 海洋学部 海洋地球科学科
原田 靖 専任講師

地球科学的に見た
これから起こる激甚災害

第2回

10/6(土)

静岡英和学院大学
人間社会学部・人間社会学科
古郡康人 教授

災害と祈り

第3回

10/20(土)

静岡県立大学
食品栄養科学部 環境生命科学科
内藤博敬 助教

生命の源と神の怒り

第4回

11/3(土)

静岡大学
大学院理学研究科地球科学専攻・防災総合センター
北村晃寿 教授

大地が伝える津波と地震の記憶
～静岡・清水平野の津波堆積物調査から～

第5回

11/17(土)

常葉大学 健康科学部看護学科
坪井秀介 助教

東日本大震災後の災害経験から、
静岡県としての「防災」を考える

会場

アイセル21 静岡市葵区東草深町3番18号
31集会室

日時

9月22日～11月17日の土曜日(全5回)
午前10時00分～11時45分

定員

一般枠:70人(一般の方は5回連続講座となります。)
高校生枠:10人(市内高校生限定!単発の参加OK!申込時にご希望の回をお伝えください。)

申込
方法

9月20日(木)までにお申し込みください。(申込順)
●電話で静岡市生涯学習推進課へTEL:054-221-1207(平日8:30～17:15)
●FAXで静岡市生涯学習推進課へFAX:054-221-1758
※『氏名・電話番号・住所(区まで)・年齢・高校生の場合は参加回』を記載ください。

全5回出席された方には修了証書を授与します

本講座は「しずおか県民カレッジ」の連携講座です。

静岡市・5大学連携事業(静岡英和学院大学/静岡県立大学/静岡大学/東海大学/常葉大学・50音順)

問合せ先:静岡市生涯学習推進課 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 TEL.054-221-1207 FAX.054-221-1758

受講料
無料

平成30年度 市民大学リレー講座

災害と向き合う

第1回

9/22(土)

地球科学的に見たこれから起こる激甚災害



東海大学

海洋学部 海洋地球科学科

原田 靖 専任講師

日本列島は地球科学的にどのような場所なのか、歴史的にどのような巨大災害にあったのかを十分理解している人は少なく、多くの人は千年も前に起こったものと同規模の大災害が自分の身に降りかかると思っています。本講演は2011年のM9の巨大地震発生を受けて、現在の日本の置かれている状況と、どのような規模の地震、火山噴火が今後20年程度に亘り起こり得るのかを歴史的なデータを紹介しながら分かりやすく解説致します。

第2回

10/6(土)

災害と祈り



静岡英和学院大学

人間社会学部・人間社会学科

古郡康人 教授

敗戦後まもない昭和24年から25年にかけて、久保田万太郎は、旧派俳諧の大看板である雪中庵十二世増田龍雨をモデルにして「市井人」「うしろかげ」という小説を発表します。両作に描かれた主人公蓬里の、関東大震災による故郷浅草への喪失感、震災と戦争を経験した万太郎自身の思いでもありました。蓬里は絶望の淵からいかに立ち上がる勇気を得たか、作者万太郎の祈るような人生観を追尋してみたいと思います。

第3回

10/20(土)

生命の源と神の怒り



静岡県立大学

食品栄養科学部 環境生命科学科

内藤博敬 助教

水は生命の源であり、水無くして私達は生きることができません。また、地球は「水の惑星」と呼ばれますが、その『水』とは一体いかなるものなのでしょう？さらには、近年よく被害を耳にするゲリラ豪雨や集中豪雨、鉄砲水、津波など、私達は水による災害に日頃から如何にして備えるべきでしょうか？普段は身近過ぎて意識することのない『水』について、あらためて考えてみましょう。

第4回

11/3(土)

大地が伝える津波と地震の記憶
～静岡・清水平野の津波堆積物調査から～



静岡大学

大学院理学研究科地球科学専攻・
防災総合センター

北村晃寿 教授

東北地方太平洋沖地震に伴う津波災害を契機に、私は静岡・清水平野と伊豆半島南部で津波堆積物と古地震の調査を行ってきました。調査から見てきた静岡県における過去数千年間の地震・津波の履歴を紹介します。

第5回

11/17(土)

東日本大震災後の災害経験から、
静岡県としての「防災」を考える



常葉大学

健康科学部看護学科

坪井秀介 助教

2011年3月11日14時46分に発生した東日本大震災は「地震・津波・放射線」のトリプル災害と言われています。静岡県は昨今予見されている南海トラフ地震による被害が甚大になる可能性が高く、太平洋に面し、原子力発電所が顕在する地域となっています。そこで、震災後約2年間の間、福島県南相馬市に在住し、活動した私の経験を踏まえ、「今の静岡県民に必要な防災知識とは何か」を伝えたいと思います。

高校生のための食講座

締切日10月12日

参加費
無料

はじめよう!! フルーツ習慣

高校生の皆さん、果物について学んでみませんか?
美肌効果、脳の活性化など、果物の健康効果について学びます!
青森県産のりんごを使ってアップルパイ作りにもチャレンジします!

開催
日時

平成30年11月3日(土) 午前の部 10:00 ~ 12:30 (受付 9:30 ~)
午後の部 13:00 ~ 15:30 (受付 12:30 ~)

※浜松キャンパス大学祭も開催されていますので、学内の他のイベントもご覧いただけます。

開催
場所

常葉大学 浜松キャンパス 5号館 2階調理実習室
(〒431-2102 浜松市北区都田町 1230 番地)

講座内容(約150分)

講義の部(約30分)・・・佐野 文美(健康栄養学科 講師)

- * 日本人の果物摂取量の現状
- * 果物の栄養や健康効果について
- * 栄養士・管理栄養士の職務内容の紹介

調理の部(約120分)・・・川上 栄子(健康栄養学科 准教授)

- * アップルパイ作り(作ったアップルパイはお持ち帰り+試食あり)
- * りんごの皮むきコンテスト(皮の長さを競います+賞品あり)



参加対象

高校生

参加定員

午前の部、午後の部 各40名

参加費

無 料

持ち物

エプロン、三角巾、手拭きタオル

申込方法

必要事項を記載の上、申込フォーム(QRコード)
またはメール(tokoha_fpro@hm.tokoha-u.ac.jp)
で送信してください。



必要事項

- ①参加者氏名
- ②高校名
- ③希望の部(午前・午後)
- ④連絡先電話番号
(本企画の連絡用にのみ使用します)

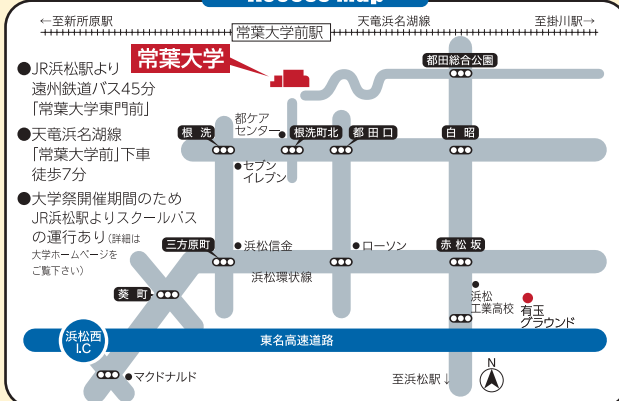
締切日

10月12日(金) ※定員になり次第、締切りとなります。申込不可の場合のみ連絡いたします。

問合せ先

常葉大学 社会貢献・ボランティアセンター TEL 053-428-3532(電話対応時間は、月～金の10:00～17:00) メール: tokoha_fpro@hm.tokoha-u.ac.jp

Access Map



平成30年度 常葉大学公開講座

〈全3回〉

常葉大学 × 静岡市西部生涯学習センター 共催事業

現代社会を読み解く —— 法律、経済の視点から

日常生活で起こり得るさまざまな問題を、
経済や法律の観点から解説する講座を
実施します。問題の法的な解釈や解決
方法について学びましょう。



第1回 10月16日(火)
18:30-20:30

高齢化社会における
介護と税

法学部 教授 柴 由花

第2回 10月23日(火)
18:30-20:30

データから読み解く日本

法学部 准教授 三浦一輝

第3回 10月30日(火)
18:30-20:30

責任無能力者の加害行為と
監督義務者の責任

法学部 准教授 峯川浩子

会場 静岡市西部生涯学習センター (静岡市葵区田町三丁目46番地の5)

受講料 無料

申込方法 お電話にて静岡市西部生涯学習センターまでお申し込みください

054-255-3960

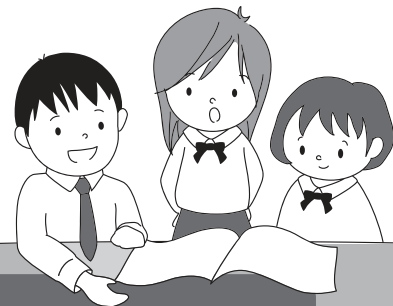
平成30年9月12日(水)
14時00分より受付開始。

対象 高校生以上 30名

(先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)

現代社会を読み解く

——法律、経済の視点から〈全3回〉



〈第1回〉高齢化社会における介護と税

10月16日(火)
18:30~20:30

高齢化社会においては介護の担い手が不可欠です。本講座では、個人の介護と税(所得税・相続税)との関係について考えます。

法学部
教授 柴 由花

〈第2回〉データから読み解く日本

10月23日(火)
18:30~20:30

データは、そのみでは単なる数字の羅列にすぎません。「どのように解釈するか」という人間の判断が重要となります。人口、経済、労働、政策などのデータから日本の現状を考えます。

法学部
准教授 三浦一輝

〈第3回〉責任無能力者の加害行為と監督義務者の責任

10月30日(火)
18:30~20:30

認知症高齢者・精神障害者等の成人の責任無能力者が起こした事故に対し、親族はどのような賠償責任を負うのか又負うべきなのか、判例・学説の動向を交えながら解説します。

法学部
准教授 峯川浩子

申込方法 ※お電話にて静岡市西部生涯学習センターまでお申し込みください。

電話申込

054-255-3960 (静岡市西部生涯学習センター)

平成30年9月12日(水)
14:00より受付開始。

先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。

会場案内図

静岡市西部生涯学習センター (指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体)

〒420-0068 静岡市葵区田町三丁目 46 番地の 5 TEL.054-255-3960

URL <http://sgc.shizuokacity.jp/>

バス

(JR静岡駅北口8番線のりば)

- 西部循環線(中町回り)「田町四丁目」下車
- 西部循環線(駒形回り)「田町四丁目」下車

駐車場

駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。※満車時はご容赦ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。

大学公開講座

「相続と形式的な公平と実質的な公平」



山川一陽 弁護士

日本大学名誉教授
麻布国際法律事務所

第二次世界大戦後、新憲法の施行と同時に、民法の親族編、相続編が大規模に改正され、「家」制度の中核をなしていた家督相続が廃止された。この時の改正では、長子（一般には長男）が一人で全財産を相続する長男相続制も廃止され、配偶者・子供であれば平等に相続権を持つことができる均等相続（平等相続の原則）に改められた。しかし、見方によるとこうした平等主義は、実質的には不平等となる場合を生じさせる。

相続法はこのような矛盾をどう解決しているのかについて具体的な相続制度を示しながらお話しする、さらに、平成30年度に大改正を受けた新相続法の紹介もこの問題に関連してお話したい。

〈経歴〉

1971年 東京地方検察庁検事、広島地方検察庁検事等歴任

1977年 法務省民事局付検事、法制審議会幹事

1983年 日本大学法学部民法講座助教授

1990年 日本大学法学部民法講座教授

2015年 日本大学名誉教授、麻布国際法律事務所〈著書〉

編著『相続法改正のポイントと実務への影響』（日本加除出版、2018）

編著『同族会社相続の法務と税務』（学陽書房、2014）

単著『親族法・相続法講義』（日本加除出版、2014）

単著『物権法講義』（日本評論社、2012）

単著『担保物権法』（弘文堂、2011）

など多数

とき

10月23日（火）

16:45～18:15

場所

常葉大学
静岡水落キャンパス412教室
静岡市葵区水落町1-30



定員:200名 申し込み不要・無料
公共交通機関にてお越しください

■お問い合わせ

Tel.054-297-3200（新田）

2018 常葉大学



主催 法学部 地域法政策研究・実践センター

大学公開講座

持続可能な地域と防災

とき

9月29日(土)

14:00~17:00

17:15~18:15 交流会

「南海トラフ地震を想定した岩手と静岡の連携」

寺井 良夫 (INDS共同代表)

パネルディスカッション

「支援と受援 災害時に混乱しないための準備と関係構築」

コーディネーター 伊藤 光造

SAVE IWATE しずおか代表・NPOくらしまち継承機構理事長

- ・池田 恵子 静岡大学教育学部教授
- ・木村 佐枝子 常葉大学健康プロデュース学部准教授
- ・鳥羽 茂 静岡県ボランティア協会常務理事
- ・山岡 美須永 浜松市災害ボランティア連絡会代表
- ・大石 学 清水災害ボランティアネットワーク代表

場所

常葉大学静岡水落キャンパス

住所: 静岡市葵区水落町1-30

しずてつジャストラインバス JR静岡駅より5・6番のりばの全路線

「水落町もくせい会館入口常葉大学水落校舎前」下車、徒歩1分

■お問い合わせ

Tel.054-297-3200(新田)

定員: 200名 申込み不要・無料

公共交通機関でおいでください。



常葉大学 外国語学部



常葉大学
TOKOHA UNIV.

草薙キャンパス開設記念公開講座

世界の異文化共生を考える

第1回

7月7日(土) 13:15-14:45 終了しました



バイリンガルの能力と その養育環境

バイリンガルの能力について、そして理想的にその能力を維持育成する方法を考える。

外国語学部 教授 良知恵美子

第2回

7月7日(土) 15:00-16:30 終了しました



パエリアは異文化共生の味 ～食材が語るスペイン史～

様々な民族が到来したスペインおよびイベリア半島の歴史を「パエリア」に使われる食材から概観する。

外国語学部 教授 増井実子

第3回

7月28日(土) 13:15-14:45 9月29日(土)



異文化コミュニケーション ～生き抜く力のヒント～

異文化コミュニケーションのイロハを知り、生き抜く力のヒントを漂流者から学ぶ。

外国語学部 教授 清 ルミ

第4回

7月28日(土) 15:00-16:30 9月29日(土)



マーク・トウェイン(文学)と スティグリッツ教授(経済)、そしてドド(生物) ～モーリシャスの共生を考える～

独立50周年、日モ交流50周年、大使館オープン
の本年、モーリシャスの共生を考える。

外国語学部 准教授 小池理恵

第5回

8月4日(土) 13:15-14:45 終了しました



異文化との対立と共生 ～アイルランドの戸惑い～

移民大国アイルランドが直面した共生の問題について、歴史的、文化的背景を辿りながら考える。

外国語学部 教授 戸田 勉

第6回

8月4日(土) 15:00-16:30 終了しました



独裁国家の自由な人びと ～中国の歴史と現代～

中国は不思議な国で、一党独裁体制ながら人々は日本人よりはるかに「自由」に発言・行動しているように見える。実は中国は1000年近い昔から、自由な主張をいかにコントロールするか?という課題に直面し、その歴史的経験は多元化する現代社会にも示唆的である。

外国語学部 教授 戸田裕司

会場

常葉大学草薙キャンパス A棟4階 A402教室

受講料

無料

申込方法

地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX

054-297-6143

E-MAIL

community@sz.tokoha-u.ac.jp

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)



常葉大学 静岡草薙キャンパス
TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

常葉大学草薙キャンパス 地域貢献センター
〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1 TEL 054-297-6142

静岡草薙キャンパス 開設記念講座 申込書

申込希望の方は、下記申込書またはお手持ちの紙に必要事項をご記入いただき FAX にてお送りください。
(この用紙はそのままのサイズで FAX してください)

申込日	2018 年 月 日 ()
お名前	参加人数 名
電話番号	
ご住所	〒 -
希望講座 <small>☑印をつけてください</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 第1回 <input checked="" type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回 <input type="checkbox"/> 第4回 <input checked="" type="checkbox"/> 第5回 <input checked="" type="checkbox"/> 第6回

※お申込みいただいた個人情報は、今回の公開講座の連絡に使用する他、今後の公開講座のお知らせのために使用場合があります。

申込方法

地域貢献センターへFAXまたはメールでお申込みください。

FAX 054-297-6143 E-MAIL community@sz.tokoha-u.ac.jp

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)

会場案内

- キャンパス内の駐車場はご利用いただけません。
- J R 草薙駅南側には有料駐車場がありますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 自転車、バイク駐輪場はご利用いただけます。



常葉大学 静岡草薙キャンパス
TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

常葉大学草薙キャンパス 地域貢献センター
〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1 TEL 054-297-6142

持続的な地域と すこやかな暮らし

主催 常葉大学法学部地域法政策研究・実践センター

プロフェッショナル仕事の流儀
カンブリア宮殿に出演

熊谷崇 歯科医師

7月7日（土） 13:30

常葉大学静岡水落校舎

静岡市葵区水落町1-30

定員：200名

申し込み不要・無料

懇親会あり



講演

「KEEP28の達成に向けた歯科医療のイノベーション」

もともとある28本の歯を維持することで、何でも美味しく食べることができ、楽しく笑ってお話をする、そして体はすこぶる元気と、そんな豊かな生活をおくることができます。「メンテナンスによって殆どの歯は守られる」ことは科学的にも証明されています。これから訪れる人生100年時代において、私たちは歯科医療従事者だけでなく様々な関係者と連携して「KEEP28」を達成していきたいと思います。



熊谷 崇

日吉歯科診療所理事長
1980年 山形県酒田市に
日吉歯科診療所を開業

NHKプロフェッショナル仕事の流儀
テレビ東京カンブリア宮殿等に出演

シンポジウム

「持続可能な地域とすこやかな暮らし」

平松以津子

野口有紀

今村貴幸

幡野紘樹

健康長寿のまちづくりは市民一人ひとりの健康づくりから。全身の健康への入口と言われる「歯と口」の健康をサポートするため、乳幼児から高齢者まで様々な事業を展開しています。

食べることは命を支えるうえで大切です。何歳になっても「元気に会話ができる」「おいしく食べることができる」ように、私たちのお口の健康を守る方法について具体的にお話をします。

地域における人との繋がりが健康寿命を延伸することが注目されています。人とのつながりを維持するためには健康でいることが重要です。これらの点についてお話ししたいと思います。

歯医者ではできれば行きたくない場所の一つかもしれませんが、上手に利用すると時間もコストも節約でき、なおかつ健康でいることができます。生涯自分の歯で過ごすための方法をお話します。



静岡市保健福祉
長寿局局长



静岡県立大学短
期大学部准教授



常葉大学
保育学部准教授



このは歯科医院